記者発表資料

平成２８年５月27日
国　土　交　通　省
南三陸国道事務所

三陸沿岸道路（吉浜釜石道路）

荒川（あらかわ）トンネル（仮称）貫通式のお知らせ

三陸沿岸道路「吉浜釜石道路」は、復興のリーディングプロジェクトとして、一日も早い開通を目指し、地域一体となって事業を進めております。
このたび、吉浜釜石道路の「荒川トンネル（仮称）」（Ｌ＝1,１６９m）の貫通にあたり、今年度最初となる貫通式を執り行うこととしましたのでお知らせ致します。
貫通式では、釜石市長をはじめ、地元代表者の方にご参加していただき、貫通をお祝いして頂きます。

１．日　　時　：　平成28年6月１日（水）10:00～１１：３０
　　※受付は９：３０からです
２．場　　所　：　釜石市唐丹町片岸【別紙－１参照】
　　荒川トンネル（仮称）内
３．主　　催　：　大林・富士ピー・エス特定建設工事共同企業体
４．内　　容　：　挨拶（発注者、施工者）、来賓祝辞（釜石市長）、貫通発破、
　　唐丹小学校児童による「唐丹よさこいソーラン」披露など

注）現地には駐車場がございます。現地の誘導員に従い駐車願います

（参考）吉浜釜石道路の主な整備効果【別紙－２参照】
効果①：緊急輸送道路の信頼性確保
効果②：迅速な緊急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与
効果③：新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待

【発表記者会：岩手県政記者クラブ、大船渡記者クラブ、釜石記者クラブ、東北専門記者会】

問　い　合　わ　せ　先

【式典や施工内容に関するお問い合わせ】
大林・富士ピー・エス特定建設工事共同企業体
吉浜釜石道路ＪＶ工事事務所　　電話：0193-２７-８０６１

所　長　　松野（まつの）　徹（とおる）

【事業に関するお問い合わせ】
国土交通省東北地方整備局　南三陸国道事務所　　電話：0193-28-4731（代表）

副所長　　武田（たけだ）　滋生（しげお）　（内線２０４）
南三陸国道事務所のホームページ　http://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/index.html

国道45号　荒川トンネル（仮称）貫通式　会場案内図　別紙－1



※式典当日は、案内図の赤丸の位置に右図の案内看板と誘導員を配置いたします。これらの案内で会場にお越しください。



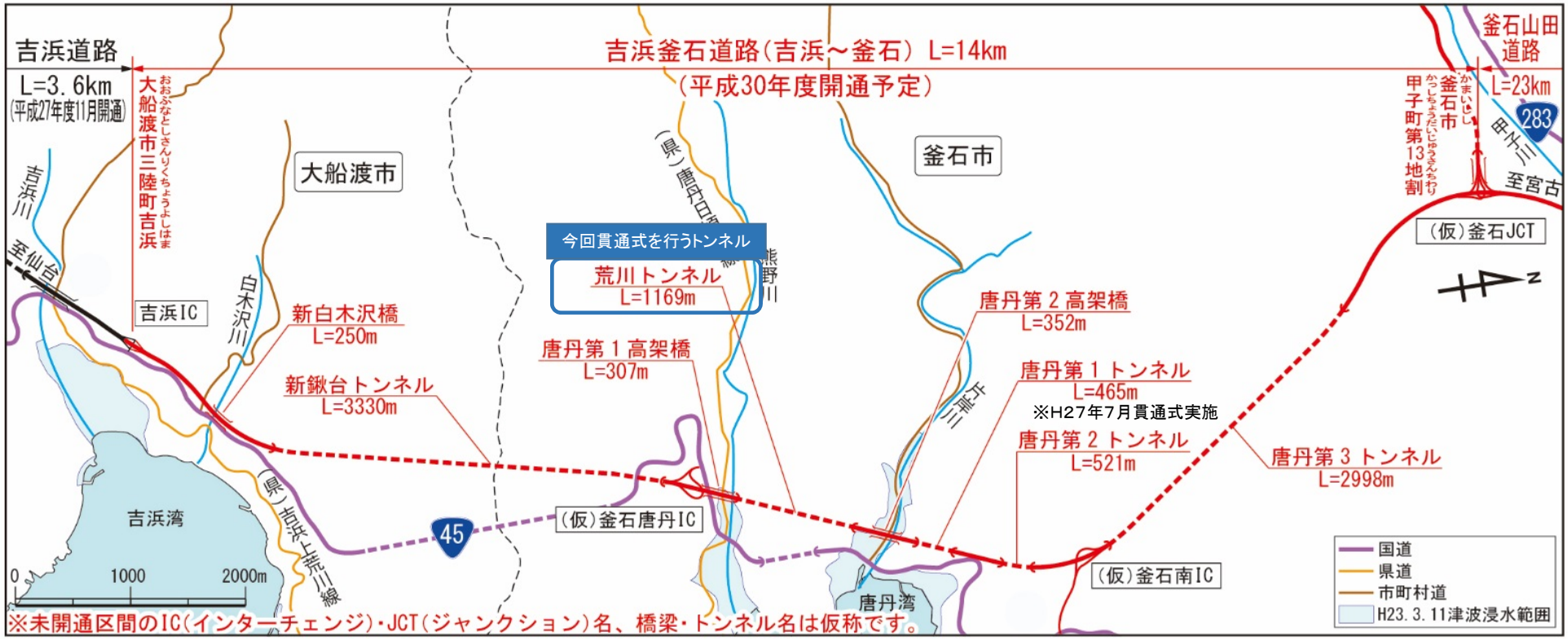
三陸沿岸道路「吉浜釜石道路（吉浜～釜石）」事業概要

路線概要

三陸沿岸道路「吉浜釜石道路（吉浜～釜石）」は、大船渡市三陸町吉浜（吉浜IC）から釜石市甲子町第13地割（釜石JCT（仮））を結ぶ延長約14kmの自動車専用道路です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。

計画諸元	吉浜釜石道路（吉浜～釜石）
起　点	大船渡市三陸町吉浜
終　点	釜石市甲子町第13地割
延　長	14km
幅　員	2車線 13.5m（土工部）、12.0m（橋梁・トンネル部）
構造規格	第1種第3級
設計速度	80km/h





効果①：緊急輸送道路の信頼性確保

別紙－２

■東日本大震災では、津波被害により国道４５号等の幹線道路で通行止が発生
■吉浜釜石道路は、大規模震災時においても寸断されない強靭で信頼性の高い道路ネットワークを形成



資料：通行止め実績（南三陸国道事務所・岩手県提供データ）H1.4.1～H24.3.31

▼写真①（釜石市平田地区）



▼写真②（釜石市唐丹地区）



効果②：迅速な救急搬送で、安全・安心な住民生活に寄与

■県立釜石病院の帝王切開などのリスクを伴う出産については、県立大船渡病院まで搬送する連携システムを構築しているが、国道４５号には急カーブ等の救急搬送時の課題が多く存在
■吉浜釜石道路は、迅速かつ安定的な救急搬送を実現し、安全・安心な住民生活に寄与

▼釜石市からの救急搬送先

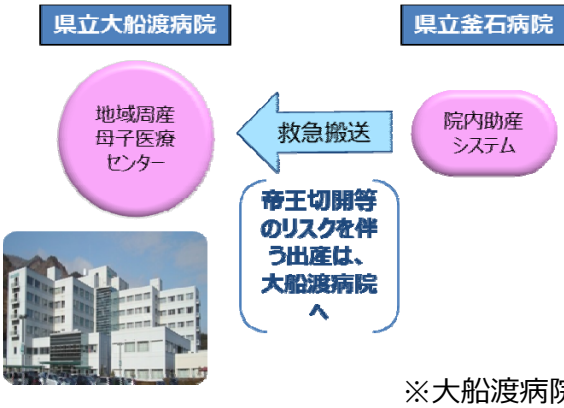


▼釜石病院から大船渡病院までの線形不良箇所（国道４５号）

急カーブ箇所（R＜１５０m）46箇所 ＋ **急勾配区間（I＞5%）約１１,３００m**

※吉浜道路区間の国道45号も含む

▼産婦人科医療の地域機能分担イメージ



※大船渡病院ＨＰより

効果③：新たな観光ルートの誕生で観光振興に期待

■三陸沿岸地域は、ジオパーク、復興国立公園に指定され、魅力的な観光資源が数多く点在
■高規格道路によって、世界遺産を含めた広域周遊ルートの形成で観光振興に期待



写真出典：岩手県観光協会HP、東北地方整備局震災伝承館HP
（平成27年7月作成）